

分科会開催報告書

報告日 平成 29 年 4 月 1 日	報 告 書 小幡 友子	
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第 108 回浮雲俳句会例会	
開催日時 平成 29 年 3 月 26 日 (日) 午前 9 : 30 ~ 11 : 30	開催場所 金沢地区センター小会議室	
参加人数 “わ” の会会員 男 12 名 女 5 名	合計 17 名 欠席者 0 名	
<p>実施内容</p> <p>第 108 回例会の出句は、兼題の①霞ヶ浦②地理（仲春）と当季雑詠の 4 句。</p> <p>句会は、大川会員による添削披露及び、西村あきえ会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選 5 句、佳作 9 句の発表と、夫々の句についての論評があった。</p>		
天賞句	春陰の霞ヶ浦に水脈白し	和 女
地賞句	竜天に登ると見ゆる飛行機雲	一 馬
人賞句	霞ヶ浦七つボタンの桜貝	あきえ
特選句	朧めく霞ヶ浦の遠筑波	とも女
	峠より遥か一望春田晴	二 祥
	大阿蘇の噴煙なびく春田水	十 九
	被災の子友の写真と卒業す	勝 美
	青き尾の蜥蜴穴出で睥睨す	重 九
主宰の指導	特になし	
<p>会員選高点句</p>		
9 点句	はくれんの綻び天に吸はれをり	和 女
7 点句	地虫出るバトンガールの脚高し	勇 平
5 点句	朧めく霞ヶ浦の遠筑波	とも女
<p>次回の予定</p> <p>平成 29 年 4 月 30 日 (日) 午前 9 時 30 分 ~ 11 時 30 分 能見台地区センター多目的室 B— 109 回例会 兼題①宮ヶ瀬湖 ②晩春の人事（住まで）他に当期雑詠 2 句。披講 深沢勝美 会員</p>		
<p>その他</p> <p>会員から「披講における句の作者の名乗りは感謝の気持ちで丁寧にするべきである。」との上田五千石の指摘の紹介があった。</p>		